

南丹地域在宅療養移行支援パネルディスカッション

この町で“暮らし、そして生ききる”に併走する
～病院・在宅・行政の看護職がつなぐ～

参加費
無料

日時 平成 31 年 3 月 19 日（火）
13 時 30 分～16 時（受付 13 時 00 分～）

会場 京都府立口丹波勤労者福祉会館 会議室

対象 南丹地域の医療機関（診療所・病院）、行政、
訪問看護、地域包括支援センター、ケアマネージャー、
施設等に従事する看護職及び専門職の方々

講師 宇都宮 宏子 氏

在宅ケア移行支援研究所宇都宮宏子オフィス 代表



内容

南丹地域在宅療養地域推進会議の報告

パネルディスカッション

「在宅移行支援の取り組みと課題」

- 1 ミニ講義「病院と在宅の協働による在宅療養移行のポイントについて」

講師 在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス 代表 宇都宮 宏子 氏

- 2 各病院からの報告

亀岡市立病院、京都中部総合医療センター、国保京丹波町病院

- 3 居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)からの報告

京丹波町包括支援センター

- 4 「意見交換」

報告者とフロアー参加者

医療機関で看護師として勤務後、高松の病院で訪問看護を経験し在宅ケアの世界に入る。平成 5 年京都の訪問看護ステーションで勤務、病院から在宅に向けた専門的な介入の必要性を感じ、平成 14 年 7 月より京都大学医学部付属病院で「退院調整看護師」として活躍。平成 24 年 4 月京都市内に研究所を立ち上げ活動中

裏面の FAX 用紙にてお申込み下さい

*申込締切 3 月 5 日（火）先着順

*ご参加頂けない場合のみ

FAX でご連絡致します

申込票
FAX

公益社団法人京都府看護協会 宛

075-723-7272 ※送信票不要

2019年3月19日(火) 開催

**平成30年度 南丹地域在宅療養移行支援
パネルディスカッション**

2019年3月5日(火)必着

施設名		施設番号	
担当者名	TEL ()		
	FAX ()		

	申込者氏名	職 種 (該当に○)	備 考
1		保健師 助産師 看護師 准看護師 その他 ()	
2		保健師 助産師 看護師 准看護師 その他 ()	
3		保健師 助産師 看護師 准看護師 その他 ()	

京都府立口丹波勤労者福祉会館 周辺地図



*個人情報の取り扱いについて、当協会の個人情報保護規定に基づき、個人情報の取得・利用を適切に行います。本申し込みに際して得た個人情報は、研修会運営のために用い、これ以外の目的で利用しません。

*受講票は発行いたしません。当日会場受付でお名前を伝えてください。

